



木童通信 vol.35

平成23年10月発行

木童 東京ショールーム

open 月～金 10:00-18:00 ± 11:00-17:00
close 日・祝 (事前予約いただければ日祝の見学も可能です)
東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティ1F
TEL:03-5358-5125 FAX:03-5358-5126
URL:http://www.kodoh.co.jp E-mail:Tokyo@kodoh.co.jp

★「木童の超・撥水」デッキ材の2年経過報告

2009年9月に施工したクリのデッキ材の経過を追いかけていますが、2011年9月で丸2年が経過しました。



撮影した日の天候の違いでの濃淡は誤差の範囲内で見てもらえれば幸いです。個人的感想ですが、1年後から2年後の変化はほとんど認められません。このデッキ材は国産のクリ材なのですが、まず新材の場合、よく使われる木材保護塗料では定着してくれない場合が数多くあります。運良く天候に恵まれ、定着しても約半年で色が飛び半分程度の発色になります。デッキに塗装したことがある方は、驚かれると思いますが、私自身の木材保護の常識は全く覆りました。



また、左の写真は 横張りの焼き杉の荒磨き材と付け柱に超・撥水のブラックとブラウンの混合色を塗装、後ろに見える玄関扉にクリアーを塗装して約10ヶ月経過したものです。杉板の節と冬目にご注目。色飛びが全く認められません。弱点の節と冬目が焼かれ炭化しているため劣化が進みづら以上に、撥水で保護されています。焼き杉に「木童の超・撥水」塗装というのは、超お勧めです。
※写真ほぼ中央の黒い点は節抜けを施主がコーキング材で補修した個所だそうです。上手にできていました。

★産地を訪ねて ～北海道・道南地区～

久しぶりの北海道、ただし今回は杉の北限の地、道南(函館中心エリア)へ向かいました。今回の訪問目的は“梱包の方法”と“製造工程のチェック”です。こういった場合は大概、社長の木原と東京事務所所長の西田、十北海道の代理店担当者の3名で行動します。なぜ、わざわざ産地に行くのかと言われますが、それは現時点を知るためなんです、たとえば広葉樹の製品作りは※歩留まり30%と言われていましたが現在は22%ほどになっています。歩留まりの良い丸太が入手困難になってきているのだそうです。(100枚の床板のうち78枚は製品にならないという事としてみてください。)もちろん、良い製品を世に出すと前提でのお話です。



工場内の様子です。今回訪問した工場では若い職人さんも数多く見られ、大変活気がありました。産地が元気でないと良い製品は望めないで、さりげなくチェックです☆

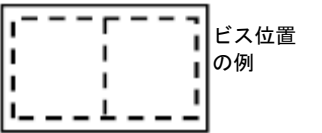


そして、地元の美味しいものを食べ、飲める人は酒を飲み、産地の人と語ることも木童の大切な仕事です。一緒に連れて行ってくれ～という声もありますので、そろそろまた産地ツアーでも考えようかと思っています。
※歩留まり：一本の木からの製品になる割合、製材所はこの割合を増やすことで利益を見出します。また、価格にも反映します

★家づくりの現場から ～S邸・宇都宮市 設計：中山大輔建築設計事務所～



最近、からパネルの出荷数量が増えています。理由は水平構面としての使用です。地震や台風から家を守るために、柱や梁だけではなく、壁や床にも強度を求めるために強い床材が要求されています。床＝水平面での強度＝床倍率として表すことがあり、からパネル1820×910×30mmを下図のように20cm間隔で指定のビスで固定すると計算上4.1倍の床倍率となります。24mm厚の構造用合板の倍率の読み替えとして、十分使用してもらえらる事から“床＝天井”の一発仕上げの踏み天井としてローコスト住宅や長期優良住宅に使って貰っています。



写真の家は20坪強の住宅ですが、実際に見てみると、そうは思えない広さがあります。床を固めることで柱や壁を減らし、空間が広がっています。聞いてびっくりの価格に納得、いえ大満足出来る物になっています。...が詳しくは中山大輔氏にお問い合わせください。家づくりのコンセプトも木童と相通ずるところが多く、今後も良いお付き合いができるのではないかと期待しています。

★家づくりの現場から ～仙台市 設計・施工：建築工房・零～



からパネルのもう一つの用途として増えているのが階段です。左の施工例はすべて仙台で木の家づくりをすすめている「建築工房・零」さんのもの。からパネルの階段が多分標準仕様になっています。側板やケコミまでからパネルで作る場合はプレカットをして、鉄骨の親板に組み合わせる場合はパネルのみ納品...と使い分けていただいています。木口は気にされる方もいらっしゃいますが...、たいていの場合三層をそのまま見せて使われています。ご希望であれば木口張りも可能ですが、そのままでも違和感なしです。

今回紹介した工房・零さんは、手刻み・貫構法と木構造にこだわった家づくりをされている木童一押しの会社です。

★オビ杉の USBメモリー ～割り箸と同じくもったいないを生かす～

木が好きな人の持ち歩き小物がまた一つ増えました。それはありそうでなかった木のUSBメモリースティックです。「宮崎県環境森林部 山林・木材振興課 みやざき杉活用推進室」のO氏に紹介されたのが、この製品。木童ではデータの持ち運びに割と使っているのですが、こういう小物もなんとなく木で出来ないかなあと思っていたところに出会っちゃいました。早速、木童の販売品目に追加です。



- *仕様： オビ杉60%圧縮材(硬くしてます) スライド式 ストラップ付き *容量： 2G
- *価格： 本体 2,500円/個 ※2,100円/個 (20個以上)、2,000円/個 (100個以上)
- 専用箱(檜) 1,500円/個 ※1,100円/個 (20個以上)、1,000円/個 (100個以上)
- *20個以上で本体両面にロゴ・文字レーザー彫刻を致します。(要：イラストレーター素材・JPG)

木童 NEWS ラインナップ

企画展のご案内

- 第110回企画展 10/3(月)～22(土)「豊かな家をつくる建築家7人の会・展」豊かな家をつくる建築家7人の会 ※期間中 水・土の午後は出展建築家が在籍。家づくりのご相談をお受け致します。
- 第111回企画展 10/31(月)～11/5(土)「おびのびの家 第6弾(仮)」NPO 法人木の家だいきの会
- 第112回企画展 11/7(月)～26(土)「建築家の提案する24坪の家」展 木の研究会
- 第113回企画展 11/28(月)～12/3(土)「おびのびの家 第7弾(仮)」NPO 法人木の家だいきの会

★読者アンケートにご協力いただきありがとうございました☆

返信率の高さにまず驚き、内容についても様々なご意見を頂戴しました。プロ、一般の方問わず、楽しみにして下さる読者様がこんなにもたくさんいる！とスタッフ一同うれしく思っています。今後の紙面作りに役立てさせていただきます。今号よりHP閲覧を選択いただいた方にはメールで発行のお知らせをさせていただきましたが、案内が届いていないという方がありましたらご連絡をお願い致します。今後とも木童通信ならびに木童をよろしくお願ひ致します。